

からだのもちぐされ

160531

静かに佇む沼のほとり

ミシシッピーアカミミガメの大群が

小島を占拠している

在来種をあつという間に駆逐してしまったのだろうか

海外からの強力な種に手も足も出ない様子に

錦鯉は少しだけ口惜しそうに尾を振って

小島に擬した岩に水しぶきをかけた

は虫類が我が物顔に日光浴しているのが
我慢できないのだろうか

コウノトリを小型にしたような美しい鳥が
水面を注視している

あつという間に飛び込むように羽ばたいて

その美しい姿態を見せびらかす

佇むものたちは度肝を抜かれ

一斉にそちらに顔を向けるが

時は既に遅く

なにかが捕らえられ

なにかが犠牲となったことだけが分かるだけだった

岩の上に居れば関係ないというように日光浴している

我らの上には時たま五色の光が降り注ぐ

二色不足するのはなぜだろうかと思議に思うものは
何処にも居ないはずなのだが

そのゾウガメにも似た岩が不意に動き出したかのような
微かな騒動が繰り広げられ

不意に突き落とされて泳ぎ出すものも居て

だれもが初夏の光に弄ばれているのだと分かる

黄色の花が岸边に一齐に咲き出していて

鳥たちの姿を隠していた

初出「即興ゴルコンダ(仮)」

<http://golconda.bbs.fc2.com/>

タイトルは、たかはさん